



道農連 2019年9月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

日米貿易協定対策中央行動で江藤農水大臣へ要請

西原正行道農連委員長、中原浩一書記長は9月24日、日米貿易協定交渉において、丁寧な情報開示を図るとともに、国民合意がないまま交渉を拙速に妥結しないよう、新たに就任した江藤拓農林水産大臣へ要請した。

日米貿易協定をめぐることは、9月25日にトランプ大統領と安倍首相は首脳会談を開催し、最終合意に向けて署名を行うことが懸念されていたため、8月22日に開催した全道農民集会の決議などを踏まえ、中央行動を実施した。

併せて、立憲民主党の枝野幸男代表、国民民主党の玉木雄一郎代表に対して、徹底した国会審議により丁寧な情報開示を行うよう求めた。

第3回米・水田農業対策委員会を開催

道農連は9月6日、第3回米・水田農業対策委員会（大久保明義対策委員長）を開催し、秋闘に向けて対策課題や対策方針案のほか、政策提言決定への行動計画などを確認した。

委員会では、主食用米の豊作時の需給緩和・米価下落対策や需給調整参加者に対するメリット対策の構築などについて議論し、春闘から引き続き対策が必要な課題などを整理した。

なお、委員会終了後には令和元年産米の概算金決定内容と北海道米販売戦略について、ホクレン米穀事業本部と意見交換を実施した。

日米貿易協定交渉に関する委員長談話を発表

道農連は9月26日、日米貿易協定交渉の最終合意を受け、委員長談話を発表した。談話では、引続き、政府・国会に対し、合意内容の丁寧な説明や TPP11 及び日 EU・EPA 協定を含めた農業への影響分析の実施とともに、農業者が安心して経営を行うことができる農業政策の構築に向け運動を展開することとした。

アジア・アフリカ支援米収穫祭を開催

食・みどり・水を守る道民の会（高倉司会長）は9月21日、アジア・アフリカ支援米「第6回収穫祭」を由仁町で開催し、道民の会会員など28名が参加した。当日は天候に恵まれ、春に植えた「ゆめぴりか」を手作業で刈り取った。

9月の活動記録（上記以外）

- 2日 日甜創立100周年記念祝賀会
- 3日 道てん菜協会生育現地圃場調査（～4日、十勝・北見）
- 10日 北見地区農連事務担当者研修会来局
- 18日 第2回てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 26日 無人航空機による農薬の空中散布に関する説明会
- 28日 矢臼別移転実弾演習に反対する全道総決起集会
- 30日 道農業青色申告会事務局会議

10月の活動予定

- 7日 三役会議、第5回執行委員会
道農連役員等OB会
- 8日 道農業再生協議会・水田部会
- 9日 道農連女性書記の会総会・研修会（～10日、北見）
- 21日 第3回畑作・野菜対策委員会
- 24日 第4回米・水田農業対策委員会・道農政部との意見交換
- 29日 連合北海道第32回年次大会
道てん菜協会理事会
- 30日 道てん菜協会原料てん菜受入れ現地調査

◎詳しくは、「北海道農村新聞」（年間購読料1,800円・税込）をご覧ください

お申込み・お問い合わせは道農連事務局まで（TEL:011-241-5416）